

## こんな新潟になってほしい

西内野小学校 5年 渡邊 和

わたしが望む未来の新潟は、大きなビルがたくさん建っているわけでもない。科学が発達して、いろいろな機械ができているわけでもない。わたしが望む未来の新潟は、植物が今より多く、野生の鳥や、動物がたくさん見れる、いい環境の新潟になってほしいと思います。今、車などの排気ガスのせいで、異常気象が起きたり、空気がわるくなったりしています。むやみに木を切ったり、土地の開発をすることで、空気が汚染されるのだと思います。大きなビルや、機械を作る前に、これは、環境に害はないか、空気を汚さないか考えて、新潟のためになるものを作ってほしいです。開発を考える人たちだけでなく、わたしたちも、環境について、もっと考えるべきだと思います。たとえば、えんぴつやノートを最後まで使いきらないうちに捨てたり、新しい物がほしいからといって、今まで使っていた物を捨てたりする。このような行動を、一人一人が注意していれば、もっと、よりよい新潟になると思います。

あと、もう一つ、バリアフリー。お年寄りにやさしい新潟になってほしいです。たとえば、電車やバスで、席をゆずったり、荷物をたくさん持っていたら、手伝ってあげたりすることができる人がたくさんいる新潟に、なってほしいです。

家やしせつにも、お年寄りが安心していけるように、バリアフリーのせつびをして、お年寄りの人たちが、いろいろなところに行けるようになってほしいです。

今、わたしの学校では、アルミかんを集めて車いすを買うという活動をしています。買った車いすは、近くにある老人しせつに送ります。まだアルミかんはたりないけど、みんな協力して、一日でもはやく車いすを買ってしせつに送りたいです。

最後に、わたしは、いつでも笑顔の絶えない、新潟になってほしいと思います!!